

人権の尊重される社会の実現に向けて

12月4日～10日は「人権週間」です。

“一人ひとりが、人間らしく生きていく権利を持っています。一人ひとりが、幸福をめざす権利を持っています。”——1948年12月10日の国連総会において採択された「世界人権宣言」では、「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。」とうたっています。

「人権の世紀」と言われる21世紀を迎えるにあたり、今回で57回目となる人権週間を機会に、「自分の人権が守られているか」「他の人の人権が侵害されていないか」など、身近なことから、みんなで「人権」について考え、一人ひとりがお互いを尊重し合い、同和問題をはじめ女性、子ども、障害者など様々な人権問題の解決に向けて主体的に取り組み、明るく住みよい社会を築きましょう。

☆人権侵害の原因となる「身元調査」等を拒否しましょう。

結婚は両性の合意のみに基づいて行われるべきものであり、また、就職は本人の能力・適性によって採否が決定されるべきものです。部落差別はもちろんのこと、様々な差別につながる身元調査や聞き合わせを行わないとともに、これに応じないようにしましょう。

☆同和問題の解決を阻害する「えせ同和行為」を排除しましょう。

同和問題を口実にして、不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」に対しては、最初にき然とした対応が必要です。「買わないと差別だ」などという高額な同和関係図書などの不当な購入強要に対しては、きっぱりと断りましょう。

☆インターネット上の電子掲示板への差別書き込みや差別文書等を根絶しましょう。

インターネット上の電子掲示板への部落差別、女性差別、障害者差別など人権を侵害する内容の書き込みや差別文書等は、人々に新たな差別意識や偏見を生み、人権を踏みにじるもので、決して許されるものではありません。一人ひとりが情報モラルを守り、インターネットを正しく利用するなど、差別文書等の根絶に向けてみんなで取り組んでいきましょう。

製造業者の皆様へ

経済産業省
岡山県
鏡野町

経済産業省では、工業統計調査を平成17年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆様から御提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確な御記入をお願いします。

原爆被爆者二世の健康診断のお知らせ

- (1) 対象者：原子爆弾被爆者二世で受診を希望される方
- (2) 実施時期：平成18年1月23日(月)～2月10日(金)
- (3) 実施医療機関：津山中央記念病院、岡山赤十字病院、新見中央病院、倉敷中央病院総合保健管理センター、玉島協同病院
- (4) 申込先：〒700-8570 岡山市内山下2-4-6
岡山県 保健福祉部 医薬安全課
特定保健対策班
【お問い合わせ】電話086-226-7342
- (5) 申込方法：必要事項を記入し、はがきまたは封書で申込みください。
- (6) 申込期限：平成17年12月16日(金)必着

詳しい「お知らせ」は保健所、町役場にあります。

犬を飼われている方へお願い

犬の放し飼いは禁止されています。犬の放し飼いをすると、その犬が人に危害を加える恐れがあり、大変危険です。

また、通報などにより動物愛護センターに犬が捕獲されると、所定の期間内に飼い主が現れなかったときは、その犬は処分されます。また、引き取る場合も所定の経費が必要となります。

飼い主は飼い犬を丈夫な鎖でつなぐか、囲いの中に入れるなどして逃げないようにして下さい。

なお、飼い犬が逃げ出して家に戻っていないときは、お早めに動物愛護センターまたは役場町民課までお問い合わせ下さい。